

11月の行事案内

- ・ 11月8日(日) 10:00~12:00
バードウォッチング入門⑧ ~ヨシ原の冬鳥~ (定員 30名)
- ・ 11月14日(土) 9:30~12:00
たのしい俳句教室⑧ ※会員制のため、会員以外の参加はできません
- ・ 11月15日(日) 9:30~12:00
子どもレンジャークラブ⑧ ※会員制のため、会員以外の参加はできません
- ・ 11月22日(日) 9:30~12:00
野鳥撮影入門 (定員 30名)

※定員制の行事の申込みは、原則実施日の2週間前から行います！

- ※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。
- ※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料 200 円が必要です (18 歳以下無料)。
- ※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

★★土曜・日曜・祝日のイベント案内★★

- ★ **バードウォッチング (11:00~12:00)**
レンジャーと一緒に公園内を歩いて鳥などの生き物を探します。
(雨天・荒天時や行事と重なる場合は中止します)
- ★ **楽しい工作教室 (14:00~15:00)**
自然の素材などを使って色々な工作を作ります。
10月のメニューは「木でバッタを作ろう」です。
- ★ **楽しい紙芝居 (15:00~15:30)**
きらら浜の生きものが主人公の楽しいお話です。
クイズもあるよ！
- ★ **ビデオ上映 (15:30~16:00)**
公園内で観察できる鳥たちの様子や、四季折々の野鳥ビデオを上映します。



工作「木でバッタを作ろう」

★お知らせコーナー★

- **ラジオ放送** KRY山口放送 (5週おき9:40頃) で、公園の様子をお伝えします。次回は10月24日(土)です。
- **新聞掲載** 毎月第一土曜日にサンデー山口「野鳥手帖」で季節の野鳥について連載中です。

*** SHINKO きらら浜自然観察公園 NPO法人野鳥やまぐち ***

- 住所 〒754-1277 山口県山口市阿知須 509-53 ● TEL 0836-66-2030 ● FAX 0836-66-2031
- ホームページ <http://kirara-h.com/> ● フェイスブック <https://www.facebook.com/kirarahama>
- Eメール kirara-m@gaea.ocn.ne.jp ● 休園日 毎週月曜日 (休日の場合は翌日)・年末年始 (12/28~1/4)
- 開園時間 午前9時~午後5時 ● ビジターセンター入館料 200円(18才以下無料。20名以上の団体は1名160円)



← みせいじゆく 未成熟のオス



せいじゆく 成熟したオス →

10月の見どころは
マイコアカネ



マイコアカネは、6月下旬頃から11月下旬頃まで見られる赤トンボの仲間です。しかし、夏に見られるのはまだ赤くなっていない未成熟個体ばかりで、8月下旬頃から赤くなった成熟個体が見られるようになり、園内では最もよく見られる赤トンボです。

マイコアカネの名前の由来はオスの顔にあります。オスは成熟すると腹が赤くなり、顔は青白くなります。この顔が舞妓さんのように美しいことからこの名前が付けられました。

他の赤トンボと比べると少し小さいですが、真っ赤な腹と青白い顔はよく自立つので、園内を歩いて探してみてください。

行事のお知らせ

「きらら浜自然観察公園ふれあいまつり」は
新型コロナウイルス感染予防のため中止！

代わりに「きらら浜ウォークラリー」を開催します！

10月25日(日)9:30~15:00 随時受付

参加者には、おいしい焼芋をプレゼント。
コーヒー、焼芋の販売もあります。



10月の行事案内



10日(土) 17:00~18:30
ショウドウツバメのねぐら入り観察会
(定員40名)※ 延期日は10月17日

南へ渡る途中に公園のヨシ原にねぐら入りするショウドウツバメを観察します。申込みは9月26日(土)からです。

11日(日) 10:00~12:00
バードウォッチング入門⑦
~秋の渡り鳥~(定員30名)

子育てを終えた鳥たちが南へ渡る途中に、園内に立ち寄り様子を観察します。申込みは9月27日(日)からです。

- ・10月17日(土)「たのしい俳句教室⑦」、10月18日(日)「子どもレンジャークラブ⑦」は、会員制のため、会員以外の参加はできません。
- ※各行事は、今後の状況により変更する場合があります。その際は、HP等でお知らせいたします。詳細等は当園にお問い合わせください。
- ※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。
- ※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料200円が必要です(18歳以下無料)。
- ※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

どんな行事だった?

ツバメのねぐら入り観察会

8月8日(土)にツバメのねぐら入り観察会を行いました。先にねぐら入りをするスズメや干潟でねぐらをとるサギ類を観察した後、野外に出てヨシ原まで移動し、ツバメが集まるのを待った。日没後、徐々に集まり、約1000羽のツバメが乱舞し、ねぐら入りする様子が観察できました!



夏休みは工作教室!



毎年恒例の夏休み工作教室ですが、今年は新型コロナウイルス感染予防の為、定員・事前予約制となり、家族ごとにテーブルに座って実施しました。毎年人気の「木で昆虫を作ろう」や新作の「アマビエを作ろう」など、毎週内容を変えて実施し、何度も参加してくれる人もいました!

レンジャーからの挑戦状!

公園の生き物についてのクイズです。全問正解すれば、キミもレンジャーになれるかも。さあ、何問わかるかな?

1. 秋になるといろいろな虫の声が聞こえますが、コオロギやスズムシはどうやって鳴いているのでしょうか?
① のどを振るわせる ② はねをこすり合わせる ③ あしをこすり合わせる
こたえはウラにあるよ

レンジャー絵日記



九月一日(水)曇
汽水池の岸で休むアオアシシギの群れにアオアシシギが交まっていた。どっちも旅鳥で、アオアシシギは春と秋の渡りの時期になると群れでよく見られますが、アオアシギはあまり見られません。この日は台風のため風が強くなり、渡りの途中にひと休みしてたので、しょう。しっかり休んで、天気が良くなったら元気に渡って行くつもりです。

きらら浜の自然情報



秋になると、ツバメの仲間のショウドウツバメが見られます。山口県では春と秋の渡りの時期に見られる旅鳥ですが、園内では秋の方が上空を飛んでいる様子をよく観察でき、夕方になるとヨシ原で群れになって夜をすごします。全長13cmでツバメよりもひと回り小さく、「ジュジュジュ…」という濁った鳴き声の特徴なので、観察してみてください。

園内の草地では、秋に花が咲くナンバンギセルという植物が確認されています。ナンバンギセルはススキなどの植物の根から生え、植物から栄養をとって成長します。高さは15cmくらいで、うすい紫色の花を横向きにつけるのが特徴です。草陰にかくれて自立ちませんが、探してみてください。



きらら浜の野鳥図鑑102

セッカ 全長13センチ

一年中見られる留鳥で、広い草原で観察でき、園内ではヨシ原やヨシ原の周りの草地で見られます。子育てが始まる春になると、オスは飛びながらさえずるようになります。さえずりは飛び上がる時に「ヒッヒッヒッ」と鳴き、降りるときに「チャッチャッチャッ」と鳴くのが特徴です。

